

平成 30 年 9 月 11 日
札幌管区気象台

「平成 30 年北海道胆振東部地震」における現地調査について

「平成 30 年北海道胆振東部地震」について、札幌管区気象台は「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度 6 強以上を観測した震度観測点の観測環境及びその周辺を中心とした地震動による被害状況の現地調査を実施しました。調査結果の概要は以下のとおりで、詳細は別紙のとおりです。

◎震度観測点の観測環境の点検結果

震度 7 を観測した「厚真町鹿沼」、震度 6 強を観測した「厚真町京町*」・「むかわ町松風*」・「むかわ町穂別*」の観測環境の点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

（*は地方公共団体もしくは（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

◎地震動による主な被害状況

震度観測点から概ね 200m 以内の範囲で調査を実施しました。主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点 (観測した震度)	主 な 被 害 状 況	写真番号 (別紙)
厚真町鹿沼 (震度 7)	道路の亀裂	写真 1 写真 2
厚真町京町* (震度 6 強)	歩道のブロックの剥離	写真 3
むかわ町松風* (震度 6 強)	道路の亀裂 浮上した下水溝	写真 4 写真 5
むかわ町穂別* (震度 6 強)	アスファルト舗装に亀裂等	—

（*は地方公共団体もしくは（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

問合せ先：気象防災部地震火山課 担当 高橋

電話 011-611-6125 FAX 011-611-6130

調査実施地域

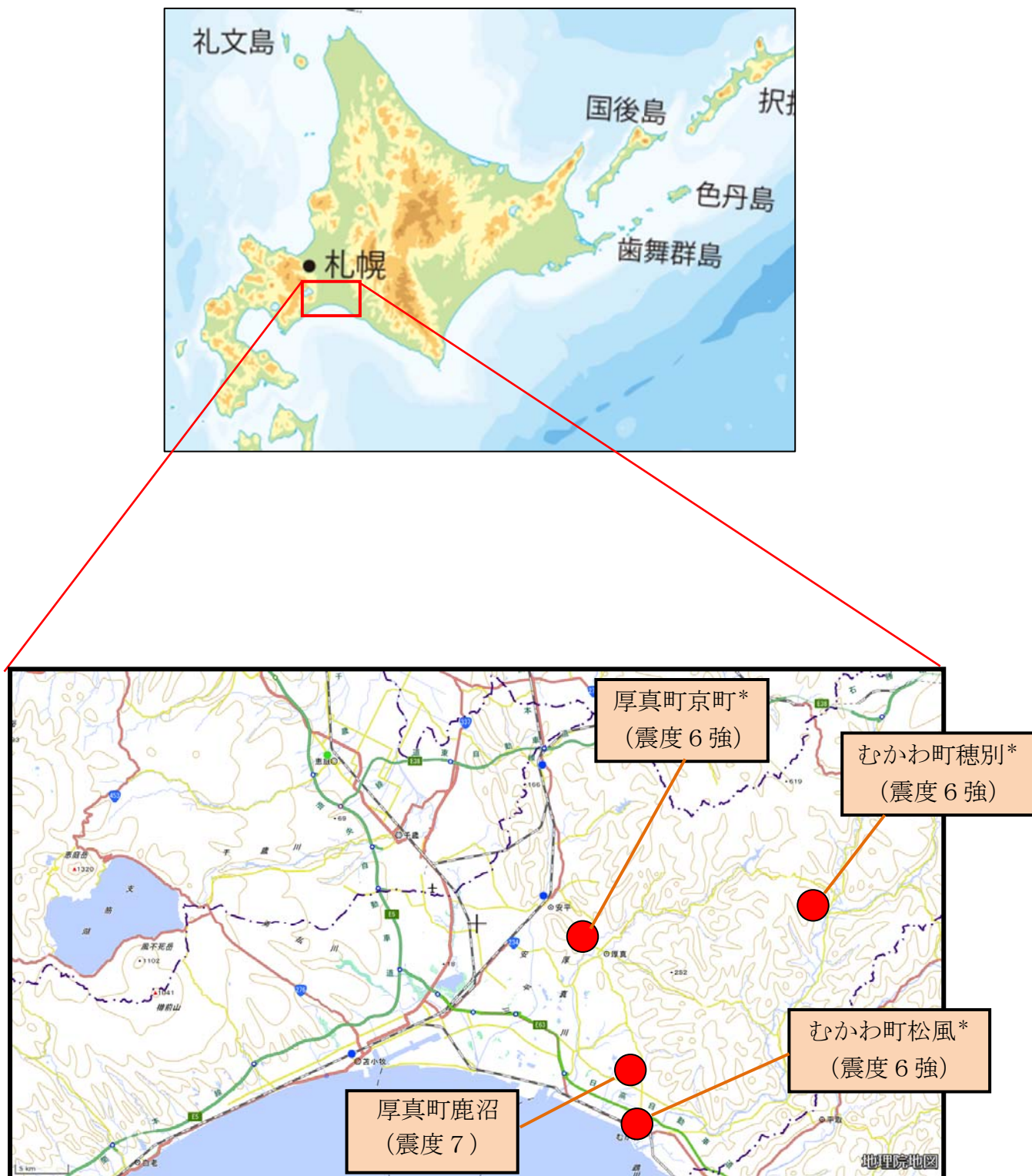


図1 調査実施地域（調査を実施した震度観測点）

（*は地方公共団体もしくは（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

【国土地理院の地図を使用】

地震動による被害状況



写真1 道路の亀裂 (その1)
(厚真町鹿沼地区)



写真2 道路の亀裂 (その2)
(厚真町鹿沼地区)



写真3 歩道のブロックの剥離
(厚真町京町地区)



写真4 道路の亀裂
(むかわ町松風地区)



写真5 浮上した下水溝
(むかわ町松風地区)